

水稻奨励品種決定圃の田植えを行いました

水稻の品種特性を比較検討するための試験田の田植えを5月18日に諏訪市内で行いました。

当日は、諏訪市農林課職員と農業農村支援センター職員で育成中の品種も含めて8品種の水稻苗を3本ずつ手植えしました。

今後、諏訪地域の気候にあった水稻栽培を推進するため、生育調査や収量調査を行っていきます。



写真1 職員が横並びで等間隔の田植え作業



写真2 田植え後の様子。品種ごとに札をたて、定期的に調査を実施。